# 特定個人情報保護評価書(基礎項目評価書)

評価書番号	評価書名	
1	後期高齢者医療制度関係事務 基礎項目	評価書

#### 個人のプライバシー等の権利利益の保護の宣言

宮崎県後期高齢者医療広域連合は、後期高齢者医療制度関係事務において特定個人情報ファイルを取り扱うにあたり、その取扱いが個人のプライバシー等の権利利益に影響を及ぼしかねないことを理解し、特定個人情報の漏えいその他の事態が発生するリスクを軽減させるため、番号法及び個人情報保護に関する法令を遵守するとともに、特定個人情報ファイルの保護と安全な利用について適切な措置を実施することで、個人のプライバシー等の権利利益の保護に取り組んでいることをここに宣言する。

特記事項

### 評価実施機関名

宮崎県後期高齢者医療広域連合

#### 公表日

平成27年7月29日

[平成26年4月 様式2]

## I 関連情報

1. 特定個人情報ファイルを	を取り扱う事務
①事務の名称	後期高齢者医療制度関係事務
②事務の概要	〈事務内容〉(※詳細は、「(別添1)事務の内容」を参照) 後期高齢者医療制度では、各都道府県の後期高齢者医療広域連合と市町村が連携して事務を行う。 基本的な役割分担は、 ・後期高齢者医療広域連合:被保険者の資格管理や被保険者資格の認定、保険料の效収 であり、特定個人情報ファイルを取り扱う事務は以下のとおり。  1. 資格管理業務 ・被保険者証等の即時交付申請 住民から個人番号が記入された被保険者資格に関する届出を受け付け、広域連合において即時に蓄査・決定を行い、市町村から当該住民に対して被保険者証等を発行する。 ・住民基本台帳情報等の取得、被保険者資格の異動 市町村から広域連合に住民基本台帳等の情報を送付し、広域連合において年齢到達者等を 特定して被保険者資格の審査・決定を行い、市町村から当該住民に対して被保険者証等を 発行する。上記と併せて、被保険者情報等の管理を行う。  2. 賦課・収納業務 ・保険料賦課 市町村から広域連合に所得情報等を送付し、広域連合において賦課計算を行い保険料賦課 額を決定した上で、市町村から当該住民に対して賦課決定通知書等で通知する。 ・保険料取納管理 広域連合で決定した保険料賦課額に基づき、市町村において保険料に関する徴収方法と納期を決定し、特別徴収の場合は年金保険者に徴収依頼を実施するとともに当該住民には特別 徴収額通知書等で通知、・普通徴収の場合は当該住民に対して頻繁費するとともに当該住民には特別 徴収額通知書等で通知、普通徴収の場合は当該住民に対して頻繁費するとともに当該住民には特別 徴収額通知書等で通知、普通徴収の場合は当該住民に対けて大阪連合において療養費支給の認定処理を行う。  3. 給付業務 市町村において住民からの療養費支給申請書に関する届出を受け付け、広域連合において療養費支給の認定処理を行い、市町村から当該住民に対して療養費支給決定通知書等を交付する。 ※後期高齢者医療制度関係事務における番号制度対応のスケジュール 平成29年7月からの地方公共団体等との情報連携の開始に向けて、システム改修を2段階で実施する予定である。具体的にはまず、①一次対応として、平成28年1月の個人番号の利用開始にあわせ、個人番号を約まます。①一次対応として、平成28年1月の個人番号の利用開始にあわせ、個人番号を約まます。②二次対応として、平成29年7月から開始される情報連携の用始にのよりを検索し、次いで、②二次対応として、平成29年7月から開始される情報を検索し、次いで、②二次対応として、平成29年7月から開始される情報を検索できる仕組みを模案し、次いで、②二次対応として、平成29年7月から開始される情報を検索したものであり、今後二次対応に合わせて評価の再実施を検究することとしている。 特定個人情報保護評価についてはシステム改修に併せて2段階で実施する予定である。本評価書は上記の一次対応について詳細を実施したものであり、今後二次対応に合わせて評価の再実施を を検索できる仕続いまする。または、第29年に対している。 第29年に対している。第29年に対しているでは、第29年に対しているが、第29年に対しているでは、第29年に対しているでは、第29年に対しているが、第29年に対しているでは、第29年に対しているでは、第29年に対しているでは、第29年に対しているでは、第29年に対しているでは、第29年に対しているでは、第29年に対しているでは、第29年に対しているでは、第29年に対しているでは、第29年に対しているでは、第29年に対しているが、第29年に対しているでは、第29年に対しなが、第29年に対しているでは、第29年に対しているでは、第29年に対しているでは、第29年に対しないるでは、第29年に対しているでは、第29年に対しているでは、第29年に対しているでは、第29年に対しないるでは、第29年に対しているでは、第29年に対しているでは、第29年に対しているでは、第29年に対しないるでは、第29年に対しないるでは、第29年に対しているでは、第29年に対しているでは、第29年に対しているでは、第29年に対しないるでは、第29年に対しないるでは、第29年に対しないるでは、第29年に対しないるでは、第29年に対しないるが、第29年に対しないるでは、第29年に対しないるでは、第29年に対しないるでは、第29年に対しないるでは、第29年に対しているでは、第29年に対しないるでは、第29年に対しないるでは、第29年に対しないるでは、第29年に対しないるでは、第29年に対しないるでは、第29年に対しないるでは、第29年に対しないるが、第29年に対しないるでは、第29年に対しないるが、第29年に対しないるが、第29年に対しないるでは、第29年に対しない
③システムの名称	後期高齢者医療広域連合電算処理システム(以後、「標準システム」という) ※標準システムは、広域連合に設置される標準システムサーバー群と、構成市町村に設置される窓口 端末で構成される。
2. 特定個人情報ファイル名	
後期高齢者医療関連情報ファー	
3. 個人番号の利用	
法令上の根拠	・番号法 第9条および別表第一第59号 ・番号法別表第一の主務省令で定める事務を定める命令 第46条
4. 情報提供ネットワークシ	
①実施の有無	<選択肢>
②法令上の根拠	

5. 評価実施機関における担当部署					
①部署	<b>総務課</b>				
②所属長	畑田 英樹				
6. 他の評価実施機関					
7. 特定個人情報の開示・訂正・利用停止請求					
請求先	〒880-0805 宮崎市橘通東1丁目7番4号 第一宮銀ビル3階 宮崎県後期高齢者医療広域連合 総務課				
8. 特定個人情報ファイルの取扱いに関する問合せ					
連絡先	0985-62-0920				

## Ⅱ しきい値判断項目

1. 対象人数						
評価対象の事務の対象人数は何人か		[	30万人以上	]	<選択肢> 1) 1,000人未満(任意実施) 2) 1,000人以上1万人未満 3) 1万人以上10万人未満 4) 10万人以上30万人未満 5) 30万人以上	
	いつ時点の計数か	平成27	年5月31日 時点			
2. 取扱者勢	2. 取扱者数					
特定個人情報ファイル取扱者数は500人以上か		[	500人未満	]	<選択肢> 1) 500人以上	2) 500人未満
	いつ時点の計数か	平成27	年5月31日 時点			
3. 重大事故						
過去1年以内に、評価実施機関において特定個人 情報に関する重大事故が発生したか		[	発生なし	]	<選択肢> 1) 発生あり	2) 発生なし

## Ⅲ しきい値判断結果

しきい値判断結果

基礎項目評価及び全項目評価の実施が義務付けられる

#### 変更簡所

<b>久</b> 文回 /				I mark and the	
変更日	項目	変更前の記載	変更後の記載	提出時期	提出時期に係る説明